

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 7年 5月 7日

事業所名 りんくるプレパ 単位2

保護者等数(児童数) 19

回収数 12

割合 63%

| | チェック項目 | はい | どちらとも いいない | いいえ | ご意見 | ご意見を踏まえた 対応 |
|------------------|--|----|---------------|-----|-----------------------------------|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 12 | | | | 日々の活動のスペースは、十分に確保しております。運動やレク活動、活動内容等に応じて、十分な広さの確保が必要な場合は、場所を借用する等し対応しております。 |
| | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか | 11 | 1 | | ・子どもがまだたまに困ることがある為、専門性が適切かはわからない。 | 指定基準を満たした職員配置をしております。専門性については、本事業所ホームページよりご紹介しております。今後もお子様の特性への十分な理解に努め、支援の質の向上を図ってまいります。 |
| | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 11 | | 1 | | 本事業所が建物2階にある為、階段の昇降が困難な方のご相談があった際は、1階の事業所をご案内しております。 |
| 適切な 支援の 提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか | 12 | | | | 個別支援会議にて本人支援課題等について話し合い、計画内容の再考や、アセスメントシートや児童の面談を活用し、子どもや保護者のニーズを聞き取りして立案しております。 |
| | 5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか | 11 | 1 | | ・よくわかりません。 | 日々の療育活動プログラムは、子どもたち自ら5項目から選択していく選択制へと変更し、固定化にならないように個々の状況に応じて工夫するなどの配慮をしております。月々のイベントも充実した魅力ある内容になるよう計画し、実施しております。 |

| | | | | | | | | |
|----------|----|--|----|---|---|---------------------------------|---|---|
| 保護者への説明等 | 6 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか | 9 | 2 | 1 | ・障害のない子や児童館との交流する機会は少ないように感じます。 | 野外活動や近隣の公園での遊び等を通して、地域の子どもたちと触れ合う機会を設けております。機会としては少なく感じられる点においては、地域交流の場をもっと持てるように、レク活動の内容を工夫していきます。 | |
| | 7 | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 12 | | | | 見学や契約時に、わかりやすさを心がけながらご説明させていただいております。 | |
| | 8 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 12 | | | | 日頃より保護者様へ、児童の気になる言動や体調面での様子を情報共有し、課題について伝え合い、共通理解を心がけております。 | |
| | 9 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 12 | | | | 電話やLINE等を活用したり、時には来所・家庭訪問しての相談の時間も設けたりしながら、困った時にはいつでもやりとりできる環境を整え、保護者様の悩みに寄り添えられるよう努めております。 | |
| | 10 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 9 | 2 | 1 | ・保護者会の開催がいつされているかわかりません。 | 今年度は2月に1度開催いたしました。ブログなどによっても開催の様子を開示しておりますが、周知不足を改善し、今後は情報共有としての機会をどのように持つか検討していきます。 | |
| | 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 11 | 1 | | | ・相談があった時には、迅速に対応されていると思います。苦情はあまり聞かないのでよくわかりません。 | ご相談や苦情等があった際には迅速かつ適切に対応できるような体制を整備しております。 |
| | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 12 | | | | | 今後も子どもや保護者様との意思疎通・情報伝達のための配慮を心がけてまいります。 |
| | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 12 | | | | | 毎月、活動の様子をブログやLINE等を活用し発信しております。ホームページでも活動概要や自己評価の結果を掲載しております。 |
| | 14 | 個人情報に十分注意しているか | 12 | | | | | 秘密を保持するべき旨を、職員との雇用契約の内容としております。 |

| | | | | | | |
|---------|----|---|----|---|---|---|
| 非常時等の対応 | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 11 | 1 | ・防犯マニュアルについてはよくわかりません。他の対応マニュアルがあることは契約時に説明を受け知っています。 | 各対応マニュアルは、契約時に周知・ご説明させていただいております。周知方法を今後検討してまいります。 |
| | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 10 | 2 | ・定期的な火災・地震訓練を実施していることは知っています。必要な訓練かを判断するための評価は難しいです。 | 半年に1度、避難訓練を実施しております。訓練内容もブログ等を活用して様子を発信しております。 |
| 満足度 | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか | 10 | 2 | ・本人の気分の差が激しい。・本人の体調や情動の不安定さがあり、利用できる回数は少ないのですが、行けた日に指導員さんと話したことや経験したことを報告してくれます。体調や情動の変化を細かく見て対応してくれて感謝しています。 | 今後も子どもたちが楽しく通えるように、個々の特性を理解した声かけや接し方を工夫し、安心して通える環境づくりに努めていきます。 |
| | 18 | 事業所の支援に満足しているか | 12 | | | 令和6年4月より、学校休校日や土曜日の利用提供時間を、家庭の状況に合わせて、要望があれば1日預かりに変更するなど、柔軟に対応しております。日頃より事業所への療育活動等に対してのご理解とご協力ありがとうございます。今後も児童が自分らしく成長していけるよう支援の充実を図ってまいります。 |

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。